

苦小牧清水小の古川教諭

歯磨きの歌創作

担任学級児童の歌でCDに

苦小牧清水小学校の古川良明教諭は、歯磨きの手順を表現した歌「歯神シャッカー」ぼくたちの歯みがきを制作した。担任する6年1組の毎日の歯磨き時に使うため、12日に児童が歌を録音した。今後、苦小牧歯科医師会に市内の各学校へのCD配布を提案するという。



歌詞はヒーロー「歯神シャッカー」が、虫歯をつくるばい菌「ミュータンス」と闘う筋立てで、正しい歯磨きの手順を表現。

歌の通り磨くと、最後には歯神シャッカーが勝利するストーリー展開になっている。

古川教諭は約20年前に、歯磨きのオリジナルソングを作詞・作曲。当時受け持っていた児童の歌声を録音したものを、教室での歯磨き指導に使用してきた。

元気な歌声を録音する
6年1組の児童たち

今回、新たな歌を作っ

た理由は、長年を経て、歯科医師が推薦する歯磨き方法が変わったため。校区にあるあがた歯科「縣潔院長の監修を受け、約3分30秒の新バージョンを完成させた。録音に臨んだ22人の児童は、少し緊張した様子

でマイクの前に集合。伴奏が流れると元気いっばいに歌い上げた。立ち会った縣さんは「とても素晴らしい歌。歯科医師会に推薦し、ぜひ市内の小学校や幼稚園に広めていきたい」と話していた。